

令和3年(2021年)1月28日  
佐賀県立博物館・美術館 学芸課  
担当者 野中耕介  
内線 3717 直通 0952-24-3947  
E-mail:hakubi@pref.saga.lg.jp

## コレクション展「佐賀・美の道」を開催します

佐賀県立美術館は、美術品の収集・展示等を通し、本県の美術文化の発展に寄与するため、昭和58年(1983年)10月に開館しました。以後現在まで、岡田三郎助<sup>おかださぶろうすけ</sup>など日本を代表する近代美術作品をはじめ、佐賀県ゆかりの作品を収集し展示を行っています。現在、そのコレクションの数は4,000点を超え、内容は日本画、洋画、彫刻、工芸等多岐にわたり、郷土の美術の歴史を一望できる、極めて充実したものとなっています。

今回のコレクション展では、近代から現代につながる郷土の美術の歴史について、いくつかのトピックに基づき御紹介します。古川松根<sup>ふるかわまつね</sup>や成富椿屋<sup>なりどみちんおく</sup>といった江戸から明治にかけての絵師の作品、百武兼行<sup>ひやくたけかねゆき</sup>や岡田三郎助ら近代洋画の先駆者たちの作品、さらに県内の美術展覧会や美術教育など美術界の動向にも触れつつ、佐賀の美術の歩みを振り返ります。本展を通して、当館の充実したコレクションをより深く知っていただくとともに、郷土の美術の多様性と、それらをじっくり鑑賞する楽しさを味わっていただきます。

また特別展示として、令和2年(2020年)11月30日に92歳で没した佐賀県出身のヴァンギャルド(前衛)美術作家・池田龍雄<sup>いけだたつお</sup>の作品について、当館のコレクションから5点を紹介します。

### 記

- |          |  |
|----------|--|
| 1 展覧会名称  | コレクション展「佐賀・美の道」  |
| 2 期 間    | 令和3年(2021年)2月6日(土曜日)<br>～令和3年(2021年)2月28日(日曜日)   |
| 3 開館時間   | 9時30分～18時  |
| 4 休館日    | 毎週月曜日  |
| 5 会 場    | 佐賀県立美術館 2・3号展示室  |
| 6 観 覧 料  | 無料   |
| 7 関連イベント | 担当学芸員によるギャラリートーク(展示解説)を行います。<br>(日時)2月20日(土曜日)14時～15時<br>(場所)美術館2・3号展示室<br>※新型コロナウイルス感染症の状況によっては中止する場合があります。 |

## 出品作品から

### Part1 絵画・江戸から明治へ —佐賀の「美術」の土壌



成富椿屋《花鳥図》  
1899 (明治 32)

### Part2 洋画がやってきた—近代・佐賀の洋画



岡田三郎助《富士山(三保にて)》  
1920 (大正 9)



百武兼行《田子の浦図》1876 (明治 9)

### Part3 日本画も変わる—近～現代・佐賀の日本画



川浪養治《カワセミ》制作年不詳



池田幸太郎《海》1966 (昭和 41)



立石春美《大文字》  
1981 (昭和 56)

### Part4 ふるさとの美術事情—活躍する美術家たち



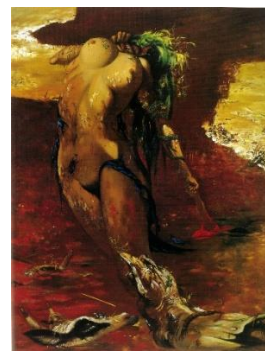
山口亮一《鳥と子供》  
1921 (大正 10)



武藤辰平《フランス風景》  
1931-34 (昭和 6-9)



石本秀雄《K子の坐像》  
1968 (昭和 43)



古沢岩美《洪水》  
1954 (昭和 29)

### (特別展示) 追悼・池田龍雄—アヴァンギャルド美術に生きる—



池田龍雄《ボタ山に働く人B》  
1953 (昭和 28)



池田龍雄《戦利品》  
1955 (昭和 30)

2020年(令和2年)11月30日に没した池田龍雄は、佐賀生まれ、戦後のアヴァンギャルド(前衛)美術をリードした気鋭の画家として、晩年まで旺盛な創作活動を続けました。今回、特別展示として県立美術館所蔵の池田作品から、5点を紹介します。

## 佐賀県立美術館コレクション展 佐賀・美の道 出品目録

### Part1 絵画・江戸から明治へ—佐賀の「美術」の土壌

	作者名	作品名	制作年代	材質	備考
1	司馬江漢	鵲図	18～19 世紀	紙本墨画	佐賀県立博物館蔵
2	古川松根	花鳥図	江戸～明治 19 世紀	紙本着色	佐賀県立博物館蔵
3	高柳快堂	秋景山水図	明治 21 (1888)	紙本墨画	佐賀県立博物館蔵
4	成富椿屋	花鳥図	明治 32 (1899)	紙本着色	佐賀県立博物館蔵

### Part2 洋画がやってきた—近代・佐賀の洋画

	作者名	作品名	制作年代	材質	備考
5	百武兼行	少女像	1881 (明治 14)	油彩・カンヴァス	佐賀県立美術館蔵
6	百武兼行	田子の浦図	1876 (明治 9)	油彩・カンヴァス	佐賀県立美術館蔵
7	久米桂一郎	泊船	1891 (明治 24)	油彩・板	佐賀県立美術館蔵
8	青木 繁	緋月帰舟	1910 (明治 43)	油彩・カンヴァス	個人蔵
9	小代為重	少女像	1897 (明治 30)	油彩・カンヴァス	佐賀県立美術館蔵
10	岡田三郎助	富士山 (三保にて)	1920 (大正 9)	油彩・カンヴァス	佐賀県立美術館蔵
11	高木背水	婦人肖像	1915(大正 4)頃	油彩・カンヴァス	佐賀県立美術館蔵
12	鶴 清気	清流	制作年不詳	油彩・カンヴァス	佐賀県立美術館蔵
13	松本弘二	ル・バザール	1930 (昭和 5)	油彩・カンヴァス	佐賀県立美術館蔵
14	三根霞郷	荷車を引く人	1932 (昭和 7)	油彩・カンヴァス	佐賀県立美術館蔵

### Part3 日本画も変わる—近～現代・佐賀の日本画

	作者名	作品名	制作年代	材質	備考
15	高取稚成	歴史画	制作年不詳	絹本着色	佐賀県立美術館蔵
16	高取稚成	雀の子	制作年不詳	絹本着色	佐賀県立美術館蔵
17	池田幸太郎	自画像	1924 (大正 13)	岩絵具・絹	佐賀県立美術館蔵
18	池田幸太郎	咏子の座像	1921 (大正 10)	絹本着色	佐賀県立美術館蔵
19	池田幸太郎	海	1966 (昭和 41)	岩絵具・紙	佐賀県立美術館蔵
20	川浪養治	カワセミ	制作年不詳	岩絵具・紙	佐賀県立美術館蔵
21	小栗 潮	収穫の風景	昭和時代	岩絵具・紙	佐賀県立美術館蔵
22	鍋島紀雄	赤い船	1965 (昭和 40)	岩絵具・紙	佐賀県立美術館蔵
23	立石春美	大文字	1981 (昭和 56)	岩絵具・紙	佐賀県立美術館蔵
24	立石春美	井上傳女	1976 (昭和 51)	岩絵具・紙	佐賀県立美術館蔵

## Part4 ふるさとの美術事情—活躍する美術家たち

### 1. 佐賀美術協会と佐賀県展

	作者名	作品名	制作年代	材質	備考
25	山口亮一	鳥と子供	1921（大正10）	油彩・カンヴァス	佐賀県立美術館蔵
26	武藤辰平	カルタ取り （セザンヌ模写）	1931～1934（昭和6～9）	油彩・カンヴァス	個人蔵
27	武藤辰平	フランス風景	1931～1934（昭和6～9）	油彩・カンヴァス	佐賀県立美術館蔵
28	北島浅一	横たわる裸婦	1927（昭和2）	油彩・カンヴァス	佐賀県立美術館蔵
29	御厨純一	坐裸婦	大正時代	油彩・カンヴァス	佐賀県立美術館蔵
30	古賀忠雄	飛	1977（昭和52）	ブロンズ	佐賀県立美術館蔵
31	藤田 遜	花	制作年不詳	油彩・板	佐賀県立美術館蔵
32	大江寅五郎	男の像	制作年不詳	油彩・板	佐賀県立美術館蔵
33	下平武敏	1986—II	1986（昭和61）	油彩・カンヴァス	佐賀県立美術館蔵
34	服部大次郎	作品 R 5	1982（昭和57）	油彩・カンヴァス	佐賀県立美術館蔵

### 2. 佐賀県の美術教師たち

	作者名	作品名	制作年代	材質	備考
35	高柳種行	空	1961（昭和36）	油彩・カンヴァス	佐賀県立美術館蔵
36	石本秀雄	K子の坐像	1968（昭和43）	油彩・カンヴァス	佐賀県立美術館蔵
37	深川善次	皿山の民家	1977（昭和52）	油彩・カンヴァス	佐賀県立美術館蔵
38	吉田進一	嘉永の武具	1990（平成2）	油彩・カンヴァス	佐賀県立美術館蔵
39	城 秀男	染色 回昔壮姿	1986（昭和61）	木綿地・染色	佐賀県立美術館蔵

### 3. 都鄙の振幅—東京と佐賀

	作者名	作品名	制作年代	材質	備考
40	古沢岩美	洪水	1954（昭和29）	油彩・カンヴァス	佐賀県立美術館蔵
41	野村昭嘉	Oeret	1990（平成2）	アクリル・板	佐賀県立美術館蔵

#### （特別展示）追悼・池田龍雄—アヴァンギャルドに生きる—

	作者名	作品名	制作年代	材質	備考
42	池田龍雄	ボタ山に働く人B	1953（昭和28）	インク・コンテ・ 油彩・水彩・紙	佐賀県立美術館蔵
43	池田龍雄	戦利品	1955（昭和30）	インク・紙	佐賀県立美術館蔵
44	池田龍雄	覆面	1956（昭和31）	インク・油彩・水 彩・紙	佐賀県立美術館蔵
45	池田龍雄	百仮面	1962（昭和37）	インク・紙	佐賀県立美術館蔵
46	池田龍雄	ストリッキング	1990（平成2）	アッサンプラージュ	佐賀県立美術館蔵